

# 『みんなのえがお八代プラン』

## 第4次

### 八代市地域福祉計画・八代市地域福祉活動計画 概要版

八代市と八代市社会福祉協議会では、相互に連携して地域での支え合いを推進するために「みんなのえがお八代プラン」（地域福祉に関する計画）を策定しました。

このパンフレットは、その内容をお伝えするものです。

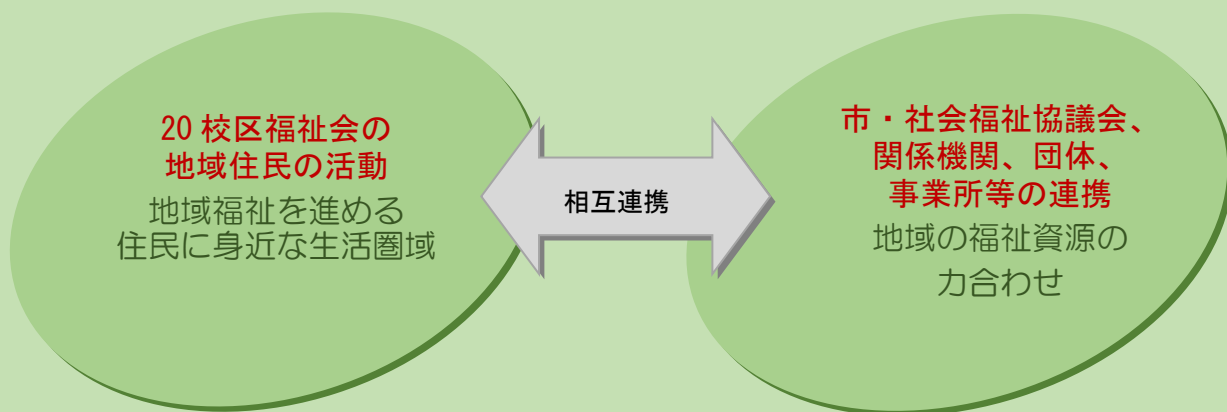
少子高齢化や人口減少などが進む中、障がいや高齢化、子育てなどの課題や、経済面・健康面など様々な生活課題を抱える世帯や人が多く見られ、従来の福祉制度だけでなく、近隣での目配りや気遣いなど地域での支え合いが、重要になっています。

#### 地域福祉とは

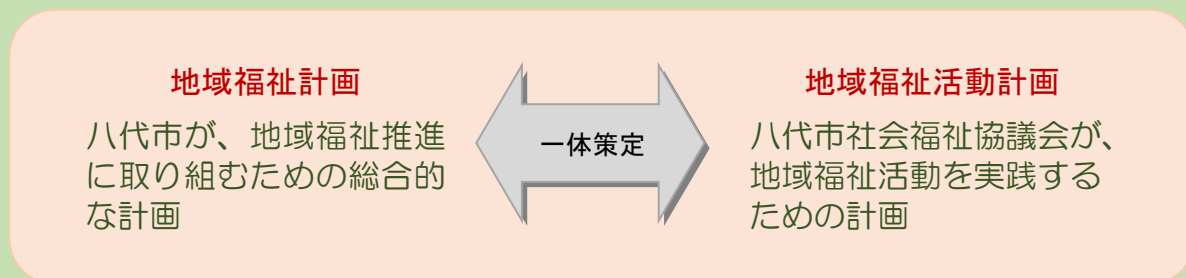
身近な暮らしの場で地域の福祉資源（施設や人材等）を活用し、地域で工夫して進める福祉のことです。

自らや家族・親族による「自助」、地域での支え合いによる「共助」、公的機関による「公助」の充実と相互補完を進めていくものです。

#### 八代市での地域福祉の基本構図（計画全体の考え方とします）



#### 基本構図を進めるための計画（市、社会福祉協議会の取り組み）



令和2年3月 八代市・八代市社会福祉協議会

# 計画推進の体系について

## 計画の基本的な考えと基本理念、計画の柱

計画推進にあたって、計画の基本的な考え方と基本理念を以下の通りとします。  
計画の基本理念の実現に向けて、4つの計画の柱を定めます。

### 計画の基本的考え

少子高齢化や人口減少が進む中、買い物や生活利便性への不安があり、さらに災害や事件事故が多く発生しており、誰もが安全・安心な暮らしが出来ることが重要です。

そのため、市・社会福祉協議会、地域住民、各種団体・人材、専門機関、福祉事業所等が、それぞれの力を出し合い地域支え合いに取り組みます。

### 計画の基本理念

地域のつながりと  
支え合いで築く  
安全・安心な暮らし



#### 計画書表紙のイラスト

熊本県立八代高等学校JRC（青少年赤十字）部  
まちに暮らす人々を横並びにすることで、皆、個性はあれど同じまちで暮らす仲間であり、いつでも周りには笑顔があることを表現しました。人と人とのつながりを感じていただくと嬉しいです。

### 計画の柱

#### 計画の柱1

**地域福祉への理解促進と  
人材の活躍機会の提供**

基本となる地域福祉の啓発と  
理解促進  
人材の活躍・人材連携の推進

#### 計画の柱2

**地域支え合い活動の推進**

身近な生活単位である校区福祉会や  
各行政区等での支え合い活動推進

#### 計画の柱3

**連携した支援体制の構築**

総合相談や地域包括ケア等、関係機  
関・多職種の連携による一層の支援

#### 計画の柱4

**地域課題への対応**

暮らしの基盤となる地域課題への  
取り組み

## 重要事項及び施策

計画の柱に沿って、重点的に取り組む内容として重要事項を設定します。

また、重要事項毎に施策を次のように定め、今後の市や社会福祉協議会の取り組みを整理します。

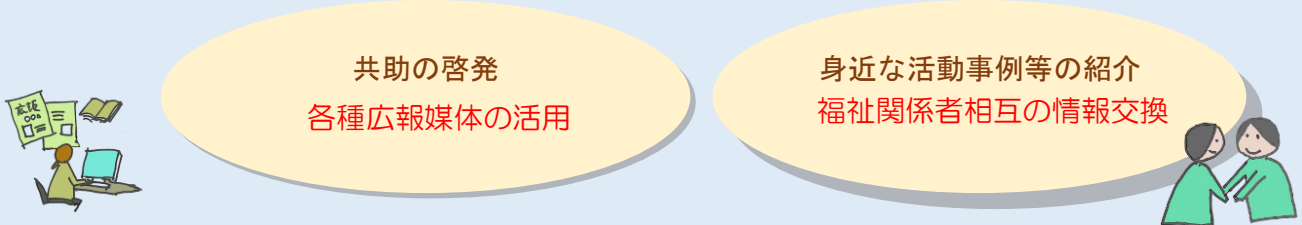
重要事項	施策
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広報、情報交換の充実</li> <li>● 人材参画の機会づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域福祉に関する広報・啓発の充実</li> <li>②校区福祉会、民生委員・児童委員、ふれあい委員等の広報</li> <li>③子どもたちの福祉の意識づくり</li> <li>④生涯学習での意識づくり</li> <li>⑤ボランティアの育成と活躍機会の提供</li> <li>⑥災害ボランティアの育成</li> <li>⑦福祉団体活動の支援と連携</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身近な安全・安心への取り組み</li> <li>● 住民参加型生活支援サービスの充実</li> <li>● 地域福祉活動への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑧校区福祉会活動の充実</li> <li>⑨見守りネットワークの充実</li> <li>⑩いきいきサロン活動の推進</li> <li>⑪福祉座談会の開催</li> <li>⑫生活支援の推進</li> <li>⑬地域での防災・防犯活動の推進</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 専門機関連携による課題解決</li> <li>● 地域での「気づき」と相談・支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑭総合相談・総合対応の充実</li> <li>⑮地域包括ケアへの地域福祉としての寄与</li> <li>⑯地域での子育て支援</li> <li>⑰障がい者地域共生</li> <li>⑱地域での健康づくり・介護予防</li> <li>⑲地域での認知症対応</li> <li>⑳避難行動要支援者への支援</li> <li>㉑権利擁護の推進</li> <li>㉒生活困窮等への対応</li> <li>㉓自殺対策の推進</li> <li>㉔各種団体・福祉関連事業所の連携・構築</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「我が事・丸ごと」地域共生社会による地域課題への取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㉕地域の活力づくり</li> <li>㉖地域の縁がわ等福祉拠点機能の充実</li> <li>㉗移動・買い物手段等生活基盤の確保</li> <li>㉘住宅・自治公民館等改修の推進</li> </ul> 

# 重要事項について

## 計画の柱1 「地域福祉への理解促進と人材の活躍機会の提供」の重要事項

### ● 広報、情報交換の充実

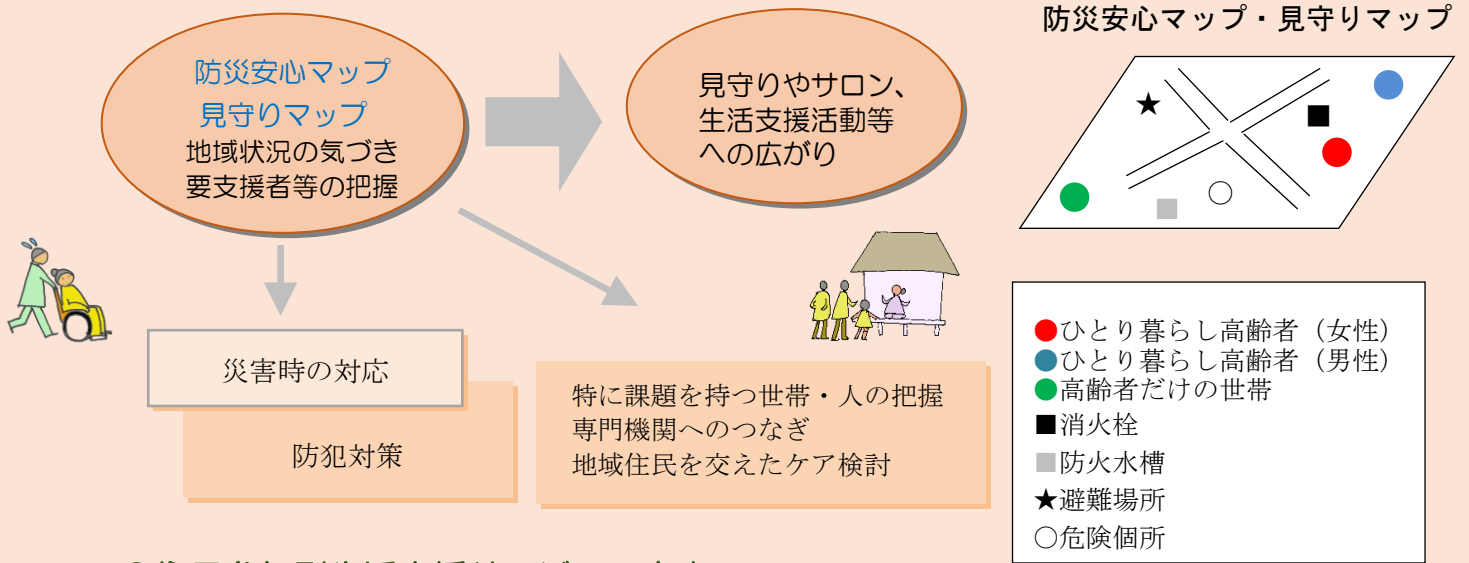
地域福祉の啓発・情報発信や地域での取り組み事例などを広報し、周知を図ります。  
また、校区や行政区での活動情報など身近な話題やボランティア募集などの情報を提供していきます。



## 計画の柱2 「地域支え合い活動の推進」の重要事項

### ● 身近な安全・安心への取り組み

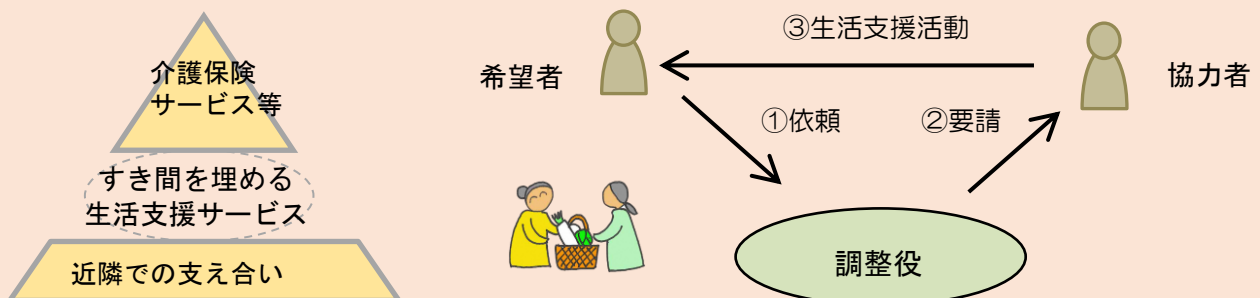
生活の基本単位である近所、校区や行政区等で、相互に支え合いを深めることが基本です。  
そのため、世代を超えて関心の高い防犯や防災に地域で取り組み、それを通して、高齢者・障がい者、子ども等への普段の目配りと各世代の交流を広げていきます。



### ● 住民参加型生活支援サービスの充実

日常生活に「困りごと」を抱える高齢者もみられる中、通常の支え合いに工夫を加え、地域の状況に応じた生活支援サービスの検討を進めていきます。

生活支援サービス基本の仕組み（例）



## ●人材参画の機会づくり

学校教育の中で、認知症や障がい者に関する学習、乳幼児・高齢者等との交流など福祉体験・教育を進めます。また、小中高校生・大学生などの若い世代や、元気な高齢者の技術や経験等を活かすような活動の機会提供などを検討していきます。



学校での福祉体験学習  
ボランティア活動への  
参加の機会

ボランティア情報発信  
人材の発掘と活用



## ●地域福祉活動への支援

各校区福祉会が行う見守りやふれあいいきいきサロン活動、世代間交流などの一層の充実が図られるよう、活動の支援を行います。



ふれあい委員活動の充実  
近隣で見守り活動  
ふれあい委員の研修・情報  
交換会の開催

ふれあいいきいきサロン  
活動の拡充  
身近な顔合わせの場  
活動を支援する人材の発掘・育成



### 20 校区福祉会



広報紙発行  
福祉会活動の地域住民  
への周知

福祉座談会の開催  
地域課題に関する話し  
合いの開催

ひとり暮らし高齢者の  
集い等  
一人暮らし高齢者の集  
まりの場  
行事等の開催の支援

住民・世代間交流  
世代を超えた交流  
活動に必要な手法や情  
報などの提供

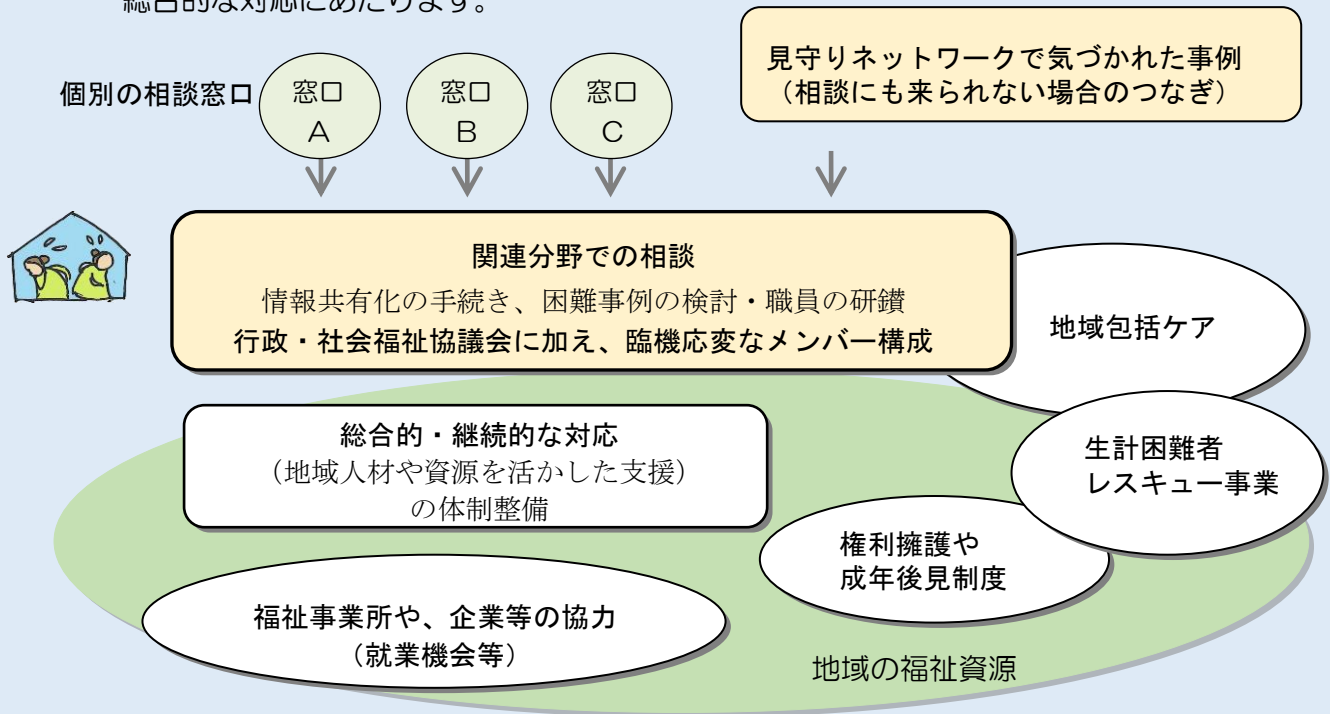
地域で支え合う仕組みづくり  
地域課題の解決に向けて  
取り組みの実施



## 計画の柱3 「連携した支援体制の構築」の重要事項

### ● 専門機関連携による課題解決

生活困窮や障がい、介護などに複合的課題を抱える世帯へ関係部署・機関が情報を共有し、総合的な対応にあたります。

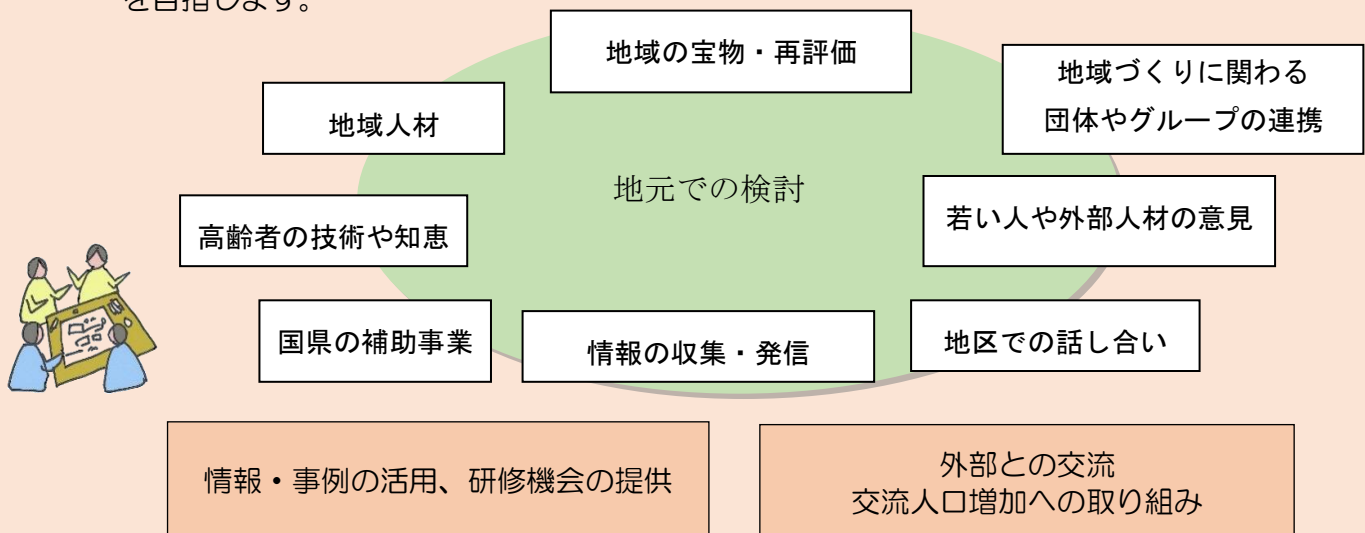


## 計画の柱4 「地域課題への対応」の重要事項

### ● 「我が事・丸ごと」地域共生社会による地域課題への取り組み

地域に若者がいないことや高齢化・過疎化によって地域自体の活力が失われるなど、将来への不安が以前より深刻になっている様子がうかがえます。

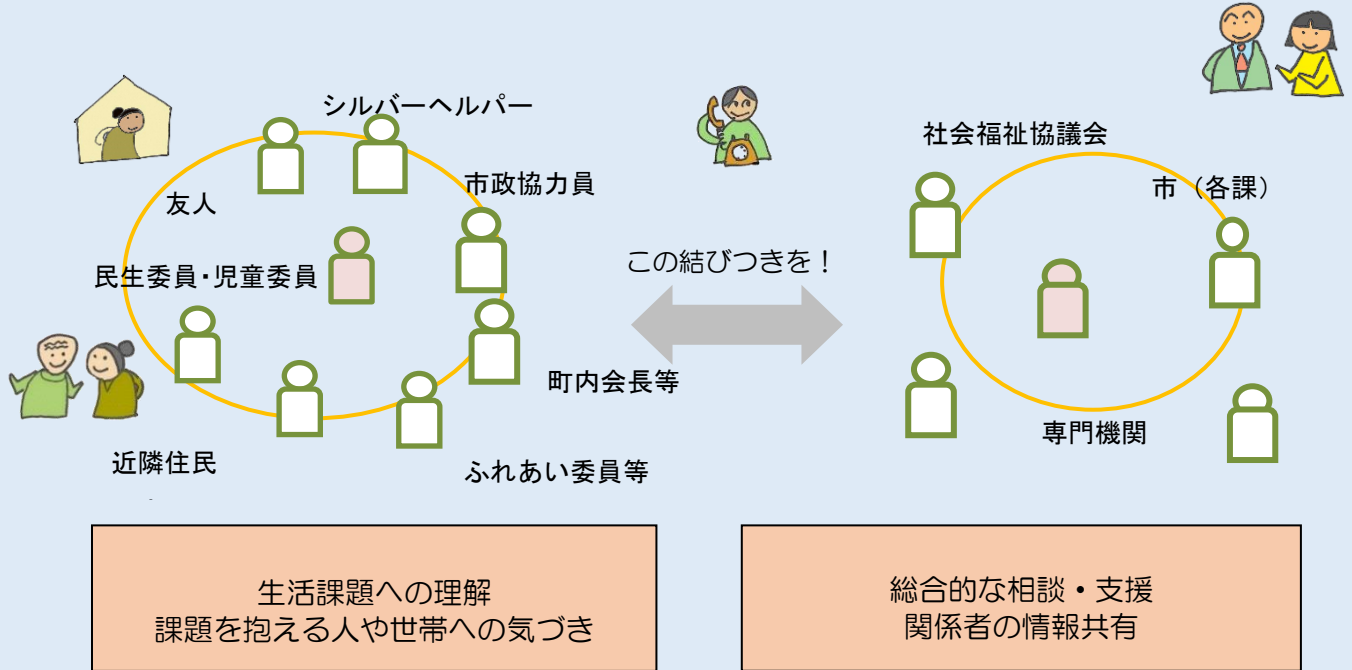
地域に暮らす全ての人が、地域の課題を考え役割を担う「地域の福祉力」を高めていくことを目指します。



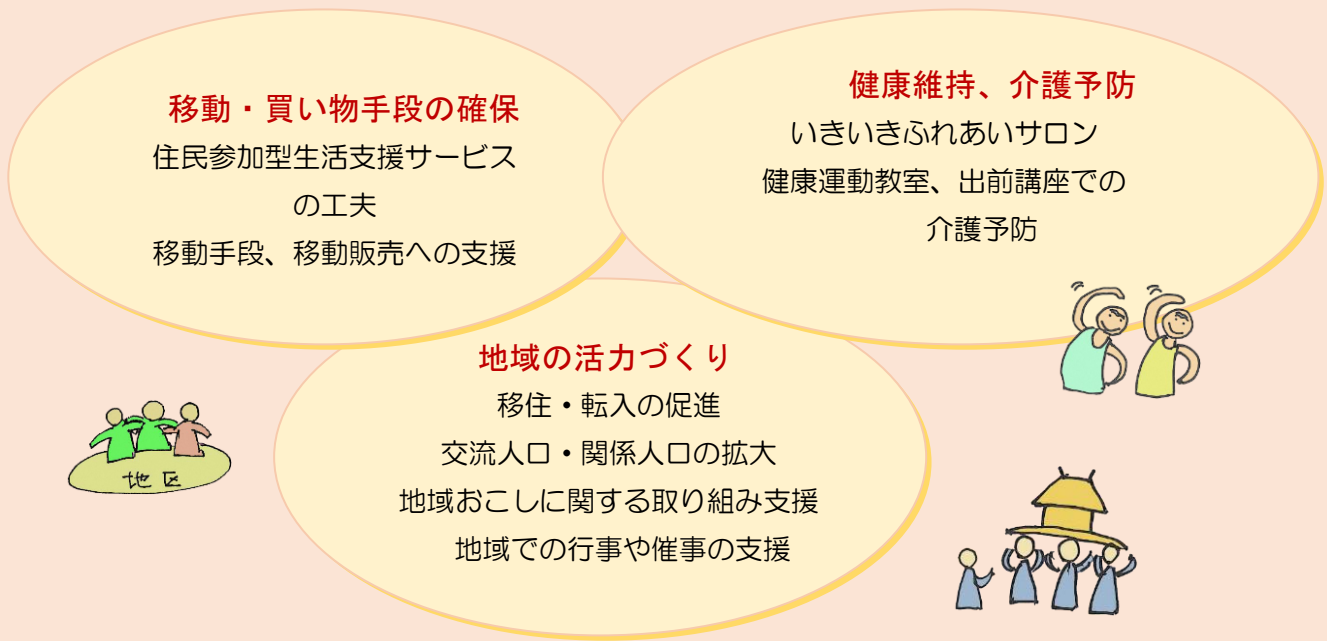
## ●地域での「気づき」と相談・支援

課題を抱えつつも相談に来られない人や世帯に対して、近隣での地域見守りネットワークによる「気づき」をもとに専門機関への相談・支援につなげていきます。

また、日頃の見守りや声かけなど、近隣ならではの支援を推進していきます。



移動・買い物手段の確保、地域活性化など具体的な生活課題について、地域住民と市や関係機関等で対応を進めます。



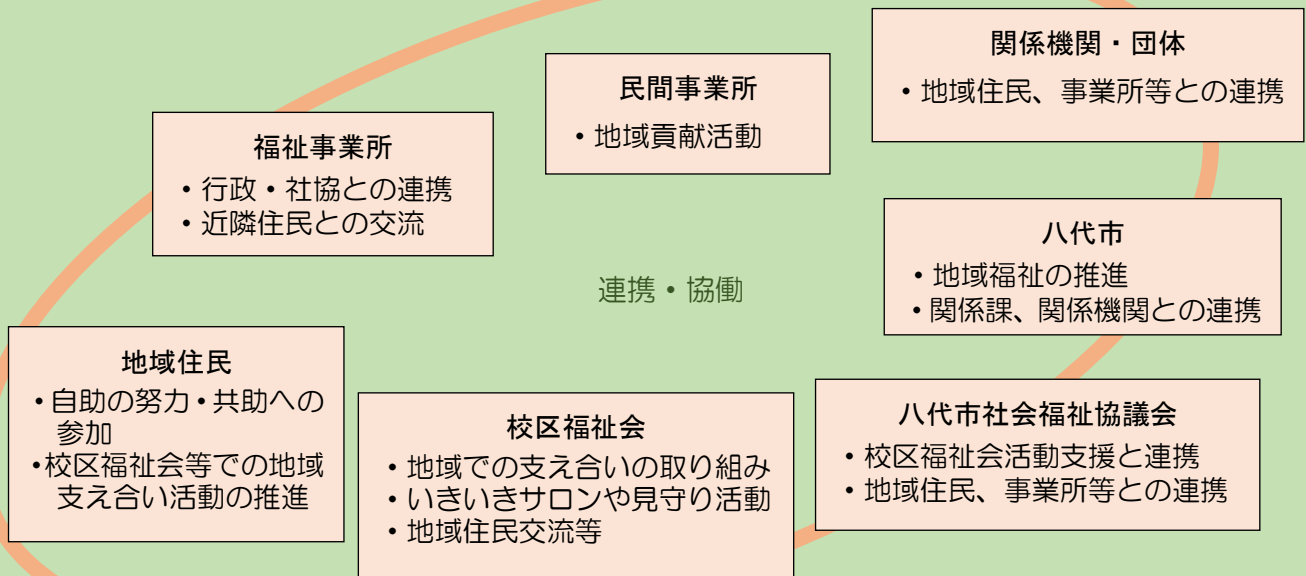
# 計画の進め方

## 計画の推進体制と評価

計画の推進にあたっては、地域住民や校区福祉会、福祉事業所や各種団体との連携・協働を図っていきます。

また、市と社会福祉協議会で連携して毎年度の取り組みを整理し、策定・評価委員会での評価や提言を踏まえ、次年度の企画立案及び進捗管理を行っていきます。

### 計画の推進体制



### 計画の評価



お問い合わせ先 八代市健康福祉部健康福祉政策課 0965-33-4003  
 八代市社会福祉協議会地域福祉課 0965-62-8228